

財政状況の公表

令和4年12月

岩手県奥州市



令和4年9月30日現在の財政状況を公表します。

この財政状況の公表は、市民の皆さんに市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを広く知っていただくため、「奥州市財政状況の公表に関する条例」に基づいて年2回公表しているものです。

今回は、令和3年度の決算の状況と令和4年度の予算、収入支出、市有財産、市債の状況のほか財政に関することについて説明します。

市民の皆さんには、市の財政状況について、なお一層の御理解をいただき、市勢発展のために御協力をお願いします。

目 次

第1	令和3年度決算の状況	1
1	一般会計	1
2	特別会計	3
第2	令和3年度市民負担の状況	4
第3	令和4年度予算の状況	5
1	一般会計	5
2	特別会計	5
第4	令和4年度収入支出の状況	6
1	一般会計	6
2	特別会計	7
第5	令和4年度市有財産、市債及び一時借入金の状況	8
1	市有財産	8
2	市債	9
3	一時借入金	9

第1 令和3年度決算の状況

1 一般会計

令和3年度一般会計の歳入歳出決算は、第1表のとおりとなりました。前年度に引き続き、総合計画等に登載された各種事業や新型コロナウイルス感染症対策関連事業を着実に遂行しました。

【第1表】 令和3年度一般会計決算の状況

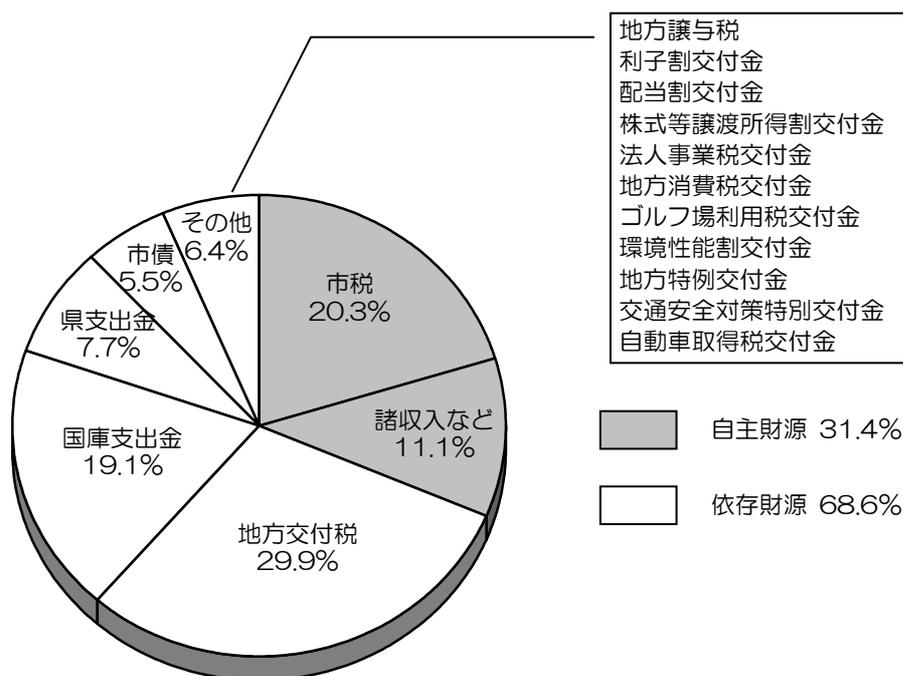
(単位：円、%)

区 分	歳 入	予算額	歳 出	予算額	差 額
		に対する割合		に対する割合	
一 般 会 計	65,699,979,783	99.9	62,926,069,870	95.7	2,773,909,913

歳入歳出決算の構造は第1図のとおりです。

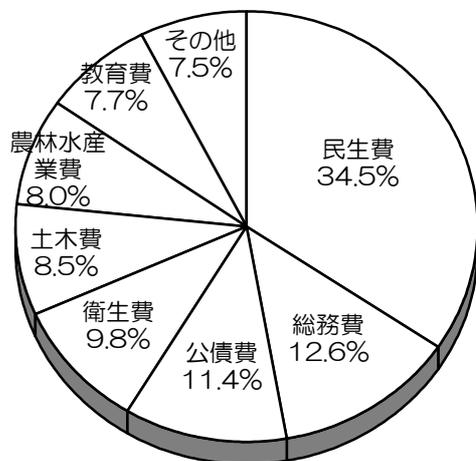
また、目的ごとの決算額を性質別の構成比で表してみると、第2表のようになります。

【第1図】 令和3年度一般会計決算の構造

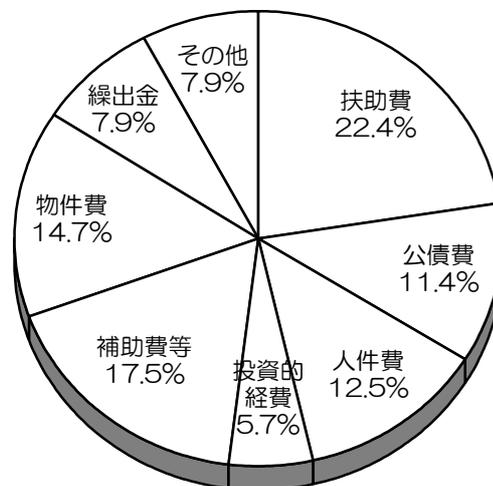


《 歳 入 : 65,699,979,783 円 》

目的別



性質別



《 歳出 : 62,926,069,870 円 》

【第2表】 令和3年度一般会計決算の構造（目的別、性質別）

(単位：%)

区分	扶助費	公債費	人件費	投資的経費	補助費等	物件費	繰出金	その他	計
民生費	21.9		2.4	0.6	0.5	1.5	7.6		34.5
総務費			4.4	0.5	1.0	4.1	0.1	2.5	12.6
公債費		11.4							11.4
衛生費			0.9		4.8	3.1	0.2	0.8	9.8
土木費			0.6	1.8	2.2	0.8		3.1	8.5
農林水産業費			0.8	1.4	4.9	0.6		0.3	8.0
教育費	0.5		2.4	0.6	0.1	4.0		0.1	7.7
その他			1.0	0.8	4.0	0.6		1.1	7.5
計	22.4	11.4	12.5	5.7	17.5	14.7	7.9	7.9	100.0

目的別のその他…商工費、消防費など。性質別のその他…積立金、出資金など。

2 特別会計

令和3年度の7つの特別会計の歳入歳出決算は、第3表のとおりです。

【第3表】 令和3年度特別会計決算の状況

(単位：円、%)

区分		歳入		歳出		差額
			予算額 に対する 割合		予算額 に対する 割合	
国保	事業勘定	10,623,555,027	100.6	10,431,928,676	98.8	191,626,351
	直営診療施設勘定	16,088,390	100.7	15,277,524	95.7	810,866
後期高齢者医療		1,332,313,370	97.8	1,331,987,322	97.8	326,048
介護	保険事業勘定	12,839,715,600	100.2	12,572,981,546	98.2	266,734,054
	介護サービス事業勘定	84,734,145	98.6	84,734,145	98.6	0
浄化槽事業		385,418,115	96.4	384,494,280	96.2	923,835
バス事業		116,498,652	98.2	116,498,652	98.2	0
米里財産区		8,125,741	99.9	8,125,741	99.9	0
工業団地整備事業		102,842,000	45.7	102,702,214	45.7	139,786
計		25,509,291,040	99.8	25,048,730,100	99.5	460,560,940

第2 令和3年度市民負担の状況

第1図でも示しているように、市税は自主財源として市政運営に欠かすことのできない財源であり、市の収入総額のおおよそ2割を占めています。これを市民1人当たり及び1世帯当りに換算すると、第4表のとおりとなります。

なお、歳出総額（繰越額を含む。）も同様に換算すると、市民1人当たり559,154円、1世帯当たり1,363,541円の経費となります。市民負担額とこの経費との差額は地方交付税や国県支出金などの依存財源で賄われています。

また、行政経費のうち公債費のみに要した経費は市民1人当たり63,846円、1世帯当たり155,693円となりました。

【第4表】 市民負担の状況

(単位：円)

区 分	令和2年度		令和3年度	
	市民1人当たり	1世帯当たり	市民1人当たり	1世帯当たり
市 民 税	50,154	124,422	50,834	123,962
固 定 資 産 税	56,470	140,090	56,005	136,572
そ の 他 の 税	10,891	27,017	11,671	28,461
計	117,515	291,529	118,510	288,995

注) 人口及び世帯数は、各年度3月末現在の住民基本台帳による。

令和2年度 人口114,019人、世帯数45,961世帯

令和3年度 人口112,538人、世帯数46,149世帯

第3 令和4年度予算の状況

1 一般会計

令和4年度一般会計の歳入歳出当初予算は、6月に公表したとおり58,460,200千円でしたが、繰越額683,442千円と、3月臨時会、6月定例会、8月臨時会、8月専決、9月定例会等で7,297,940千円を増額補正した結果、令和4年9月30日現在で66,441,582千円となりました。

2 特別会計

7つの特別会計の歳入歳出予算の状況は、第5表のとおりです。

【第5表】 令和4年度特別会計補正等の状況（令和4年9月30日現在）

（単位：千円）

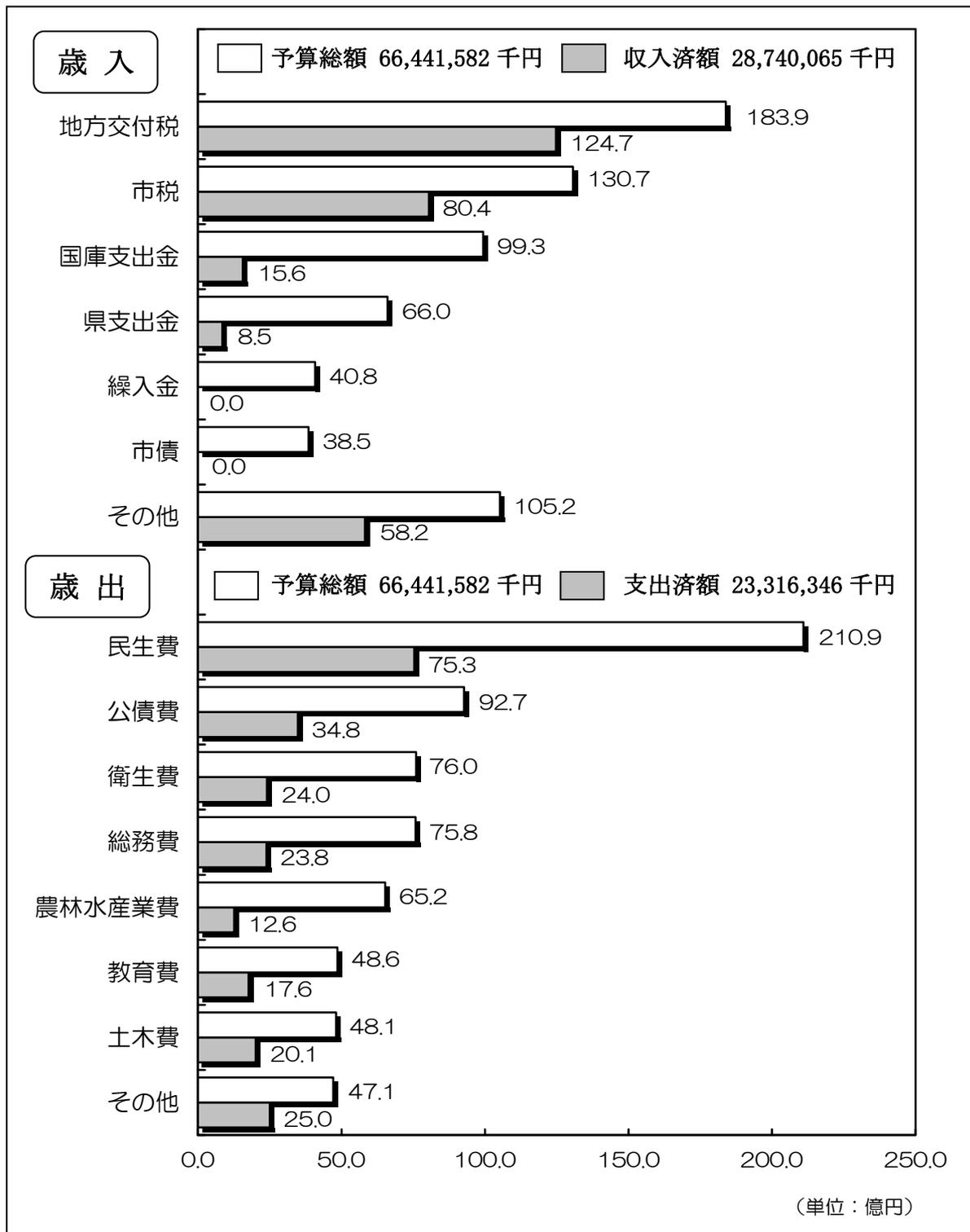
区分		令和4年度 当初予算額	3月臨時会 補正予算額	繰越額	6月定例会 補正予算額	9月定例会 補正予算額	計
国保	事業勘定	10,634,410	736		928	5,201	10,641,275
	直営診療 施設勘定	17,195			5	42	17,242
後期高齢者医療		1,644,462			5		1,644,467
介護	保険事業勘定	13,072,411			154	267,496	13,340,061
	介護サービス 事業勘定	53,961			341	3,173	57,475
浄化槽事業		431,876	1,432			9	433,317
バス事業		120,141					120,141
米里財産区		4,750					4,750
工業団地整備事業		1,541,160		122,126		3,753	1,667,039
計		27,520,366	2,168	122,126	1,433	279,674	27,925,767

第4 令和4年度収入支出の状況

1 一般会計

一般会計の令和4年度予算の収入支出の状況は、第2図のとおりです。

【第2図】 一般会計収入支出の状況（令和4年9月30日現在）



2 特別会計

7つの特別会計の令和4年度予算の収入支出の状況は、第6表のとおりです。

【第6表】特別会計収入支出の状況（令和4年9月30日現在）

（単位：千円）

区分		予算額	収入済額	支出済額
国保	事業勘定	10,641,275	4,276,482	3,823,079
	直営診療施設勘定	17,242	1,265	5,543
後期高齢者医療		1,644,467	481,496	342,196
介護	保険事業勘定	13,340,061	5,568,485	5,261,668
	介護サービス事業勘定	57,475	4,047	9,420
浄化槽事業		433,317	82,719	160,127
バス事業		120,141	3,716	47,955
米里財産区		4,750	297	1,855
工業団地整備事業		1,667,039	140	91,945
計		27,925,767	10,418,647	9,743,788

※ 特別会計の収入不足額は一般会計の収入余剰額で補填している。

第5 令和4年度市有財産、市債及び一時借入金の状況

1 市有財産

令和4年9月30日現在における市有財産の状況は、第7表のとおりです。

【第7表】 市有財産の状況（令和4年9月30日現在）

1 公有財産		(単位：㎡)	
区分	数量		
土地	本庁舎	88,128.71	
	行政その他の機関の 消防施設	45,307.33	
	その他の施設	0.00	
	公共用財産 学 校	1,972,240.86	
	公 営 住 宅	199,124.22	
	公 園	2,164,748.77	
	その他の施設	8,011,287.41	
山 林	58,774,278.80		
そ の 他	7,287,403.16		
計	78,542,519.26		
建物	本庁舎	35,506.28	
	行政その他の機関の 消防施設	9,968.19	
	その他の施設	0.00	
	公共用財産 学 校	182,780.59	
	公 営 住 宅	60,441.93	
	公 園	22,715.25	
	その他の施設	205,471.71	
そ の 他	85,101.90		
計	601,985.85		

2 有価証券		(単位：千円)	
区分	金額		
株 券	380,310		
出 資	5,028,692		
出 捐	412,577		
計	5,821,579		

3 基金		(単位：千円)	
区分	金額		
財政調整基金	8,136,479		
減債基金	1,236,926		
その他の基金	14,254,298		
計	23,627,703		

注 一般会計、特別会計の基金で、金額には現金のほか貸付等を含む。

4 立木		(単位：㎡)	
材	積		
		1,818,814	

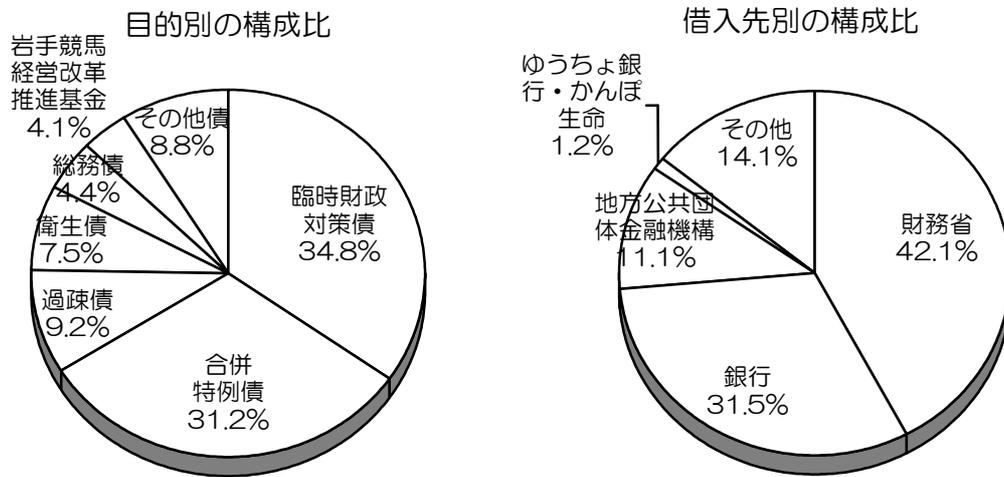
5 車両		(単位：台)	
区分	数量		
バ ス	70		
普通自動車	乗 用	21	
	貨 物	35	
小型自動車	乗 用	20	
	貨 物	17	
軽自動車	乗 用	42	
	貨 物	82	
消防自動車等特殊車	200		
計	487		

2 市債

令和4年9月30日現在における一般会計の市債の現在高は57,715,626千円で、その内訳は、第3図のとおりです。現在高を市民1人当たりの金額に換算すると、514,725円（1世帯当たり1,242,800円）となります。（令和4年9月30日現在の住民基本台帳に基づく人口は112,129人、世帯数は46,440世帯）

また、特別会計ごとの市債の現在高は第8表のとおりで、特別会計全体では1,492,068千円となり、一般会計との合計額は59,207,694千円となります。一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、市民1人当たりの金額に換算すると、528,032円（1世帯当たり1,274,929円）となります。

【第3図】 一般会計市債現在高の内訳（令和4年9月30日現在）



その他債の主なもの
教育債 3.3%、農林水産業債 2.2%

【第8表】 特別会計市債現在高の状況（令和4年9月30日現在）

(単位：千円)

区 分		金 額	区 分	金 額
国保	事業勘定	—	浄化槽事業	1,269,688
	直営診療施設勘定	15,000	バス事業	95,583
後期高齢者医療		—	米里財産区	—
介護	保険事業勘定	—	工業団地整備事業	107,026
	介護サービス事業勘定	4,771		
			特別会計合計	1,492,068

3 一時借入金

令和4年9月30日現在における一時借入金の残高はありません。